

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【小学校・中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{s0}	$C_{TU} \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	吹田第一小学校・幼稚園	吹田市元町675番ほか13筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.69$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
2	吹田第二小学校	吹田市泉町三丁目3416番ほか4筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.67$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
3	吹田第三小学校・幼稚園	吹田市高城町1688番ほか5筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
4	吹田東小学校	吹田市幸町1953番1ほか17筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.583$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
5	吹田南小学校・幼稚園	吹田市南吹田五丁目12番1ほか2筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.53$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
6	吹田第六小学校	吹田市南清和園町43番1及び43番2	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.41$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
7	千里第一小学校	吹田市片山町四丁目2932番1ほか6筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.59$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
8	千里第二小学校	吹田市千里山松が丘7番1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
9	千里第三小学校	吹田市千里山西二丁目13番1及び520番1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
10	千里新田小学校	吹田市春日四丁目14番1ほか3筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.44$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【小学校・中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{s0}	$C_{TU} \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
11	岸部第一小学校	吹田市岸部中二丁目444番1ほか33筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.49$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
12	岸部第二小学校	吹田市岸部北四丁目181番ほか20筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.33$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
13	豊津第一小学校	吹田市江坂町一丁目15番2ほか2筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.34$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
14	豊津第二小学校	吹田市江坂町二丁目5番1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.68$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
15	江坂大池小学校・幼稚園	吹田市江坂町三丁目66番3ほか3筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.012$	$C_{TU} \cdot S_D=0.38$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
16	片山小学校・幼稚園	吹田市朝日が丘町144番1ほか6筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.45$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
17	山田第二小学校	吹田市千里丘下137番	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.34$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
18	山田第三小学校	吹田市山田西一丁目917番2ほか9筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
19	東山田小学校・幼稚園	吹田市青葉丘南215番8ほか6筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.40$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
20	南山田小学校・幼稚園	吹田市千里丘西71番55ほか29筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【小学校・中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{s0}	$C_{TU} \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
21	西山田小学校	吹田市山田西二丁目402番4ほか3筆	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
22	北山田小学校	吹田市山田北186番23	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
23	佐竹台小学校	吹田市佐竹台四丁目114番111及び114番112	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.82$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
24	高野台小学校	吹田市高野台二丁目6番152	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.002$	$C_{TU} \cdot S_D=0.540$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
25	津雲台小学校	吹田市津雲台四丁目20番72	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.73$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
26	古江台小学校	吹田市古江台五丁目87番16	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$	$C_{TU} \cdot S_D=0.48$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
27	藤白台小学校	吹田市藤白台三丁目119番10	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.78$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
28	青山台小学校	吹田市青山台二丁目119番134	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
29	桃山台小学校	吹田市桃山台一丁目5番1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$	$C_{TU} \cdot S_D=0.429$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	
30	千里たけみ小学校	吹田市竹見台三丁目3番1	小学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.33$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【小学校・中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{SO}	$C_{TU} \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
31	第一中学校	吹田市千里山西二丁目1740番2ほか13筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
32	第二中学校	吹田市岸部北一丁目13番31ほか29筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.72$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
33	第三中学校	吹田市中の島町4701番8ほか8筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.60$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
34	第五中学校	吹田市幸町1979番1ほか28筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.43$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
35	第六中学校	吹田市穂波町16番1及び16番2	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.43$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
36	片山中学校	吹田市竹谷町535番7ほか7筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.34$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
37	南千里中学校	吹田市桃山台四丁目188番4ほか11筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.36$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
38	豊津西中学校	吹田市豊津町6番1	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.60$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
39	山田中学校	吹田市山田市場1799番ほか24筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.008$	$C_{TU} \cdot S_D=0.37$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
40	西山田中学校	吹田市山田西二丁目1番4ほか2筆	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.38$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【小学校・中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
41	千里丘中学校	吹田市青葉丘南215番5	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
42	高野台中学校	吹田市高野台四丁目1番22	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.33$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
43	青山台中学校	吹田市青山台四丁目119番274	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
44	竹見台中学校	吹田市竹見台一丁目3番1	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
45	古江台中学校	吹田市古江台一丁目69番280	中学校	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.02$	$C_{TU} \cdot S_D=0.32$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	パレ・フタバ	吹田市千里山東一丁目263番地1ほか3筆	ボーリング場	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=0.56$	$C_{TU} \cdot S_D=0.38$			$I_{SO}=0.6$	

【病院、診療所】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	地方独立行政法人市立吹田市民病院	吹田市片山町二丁目54番地6	病院	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO}=0.84$	$C_T \cdot S_D=0.36$	移転建替え済	平成30年12月移転完了	$I_{SO}=0.72$	売却後解体予定
2	大阪市立弘済院附属病院	吹田市古江台六丁目91番地2	病院	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO}=0.51$	$C_T \cdot S_D=0.36$	現地建替え	平成29年3月基本計画完了 平成29年度基本設計予定	$I_{SO}=0.6$	簡易耐震補強工事実施済

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

令和4年(2022年)3月31日現在

【展示場】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	EXPO'70パビリオン(旧鉄鋼館)	吹田市千里万博公園地内	展示場	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.53$	$C_{TU} \cdot S_D=0.97$	不要	—	$I_{s0}=0.6$	

【百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	吹田さんくす2番館	吹田市朝日町1332番地	店舗	5-6a	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.31$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.6$	

【ホテル、旅館】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	南千里ビル	吹田市津雲台一丁目20番30	ホテル	5-6a	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2009年版)	$I_s/I_{s0}=1.006$	$C_{TU} \cdot S_D=0.50$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.6$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

令和4年(2022年)3月31日現在

【幼稚園、保育所】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{SO}	$C_{TU} \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	千里丘学園幼稚園	吹田市新芦屋下3008番2ほか4筆	幼稚園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_{TU} \cdot S_D=0.75$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	
2	青山幼稚園	吹田市青山台四丁目119番11ほか2筆	幼稚園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.25$	$C_{TU} \cdot S_D=0.84$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.6$	
3	カトリックさゆり幼稚園	吹田市古江台一丁目91番81	幼稚園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$	$C_{TU} \cdot S_D=0.62$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.6$	
4	千里敬愛幼稚園	吹田市桃山台二丁目1番1	幼稚園	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.046$	$C_{TU} \cdot S_D=0.436$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.6$	

【博物館、美術館、図書館】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						I_s/I_{SO}	$C_1 \cdot S_D$	内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	国立民族学博物館	吹田市千里万博公園地内	博物館	5-5a	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$	$C_1 \cdot S_D=0.252$	耐震改修済み		$I_{SO}=0.7$	

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果（吹田市所管分）

【飲食店、料理店、ダンスホールその他これらに類するもの】

令和4年(2022年)3月31日現在

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	吹田さんくす1番館 及び吹田駅本屋2号	吹田市朝日町1330番	飲食店	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.30$	$C_{TU} \cdot S_D=0.46$	検討中	未定	$I_{s0}=0.6$	
			駅舎	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.15$	$C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.6$	

※建築物全体での主用途は飲食店になります。

【保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物】

No.	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
								内容	実施時期	判定指標	特記事項
1	吹田市庁舎	吹田市泉町一丁目 2666番1ほか7筆	市庁舎	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$	$C_T \cdot S_D=0.37$	耐震改修済み		$I_{s0}=0.72$	

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

附表番号	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
		I	II	III
5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1977年版)	$I_s/I_{s0} < 0.5$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$
5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$ $1.25 < C_T \cdot S_D$
5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)	$I_s/I_{s0} < 0.5$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$
5-5a	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$
5-5b		鉄骨が非充腹材の場合		
5-6a	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)	鉄骨が充腹材の場合	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{s0}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot R_t \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
5-6b		鉄骨が非充腹材の場合		
6	一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」	$Q_u/\alpha \cdot Q_{un} < 0.5$	$0.5 \leq Q_u/\alpha \cdot Q_{un} < 1.0$	$1.0 \leq Q_u/\alpha \cdot Q_{un}$ かつ $G_{I_s} < 1.0$ $1.0 \leq G_{I_s}$
14	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。)に限る。)に適合するものであることを確認する方法	—	—	確認できる

- I 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※ 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示したものです。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされています。

この附表は、国土交通省が作成した構造耐震指標等が示す安全性の表から、主に本市の公表において用いるものを抜粋したものです。